

10 政党のホームページ 87% (11 万ページ超) が
障害者・高齢者配慮の JIS 規格最低基準を満たさず
～ウェブアクセシビリティの全ページ調査結果を発表【政党】～
<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2015/party.html>

【プレスリリース】 報道関係者各位

2015 年 4 月 22 日

アライド・ブレインズ株式会社

アライド・ブレインズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役：大野勝利、以下、アライド・ブレインズ）は、この度、政党のホームページ 10 サイトの全ページを対象に、高齢者・障害者のホームページ利用への配慮（ウェブアクセシビリティ）に関する JIS 規格（JIS X 8341-3:2010）への対応状況について検証プログラムを用いて調査しました。

本調査で、**政党ホームページの 87% のページ（計 11 万ページ超）に、JIS 規格で最低限遵守すべき「達成等級 A」の問題が確認されました。**

障害の有無にかかわらず、誰でも政策や候補者の情報などを取得できるよう、政党ホームページのアクセシビリティ対応は重要です。

しかし、本調査で**対象 10 サイトの内、5 サイトは全てのページに「達成等級 A」の問題**がありました。また、99%に問題のあるサイトが 3 サイトありました。最も問題が少なかったサイトでも約 40%のページに問題があるなど、**いずれの政党サイトも大きな問題**を抱えていることがわかりました。

◆ 調査結果概要

本調査では、**10 の政党サイトの合計 132,594 ページのうち 115,698 ページ（87.26%）で JIS 規格の達成等級 A の対応に問題**があることが確認されました。

弊社が実施した国（2015 年 3 月 12 日発表）、都道府県（同 3 月 24 日）、及び政令市（同 4 月 8 日）ホームページを対象とする調査では、いずれも約 5 割のページに問題があるという結果でしたが、**政党のホームページは問題のあるページの割合が極めて高い**ことがわかりました。

視覚障害者がホームページを音声で読んで利用する場合に、メニューのリンク先が分からない箇所があるなど、政党ホームページの利用に大きな支障がある問題を具体的に確認しています。

また、5サイトについては全てのページに問題があることが確認されました。
(表1参照)

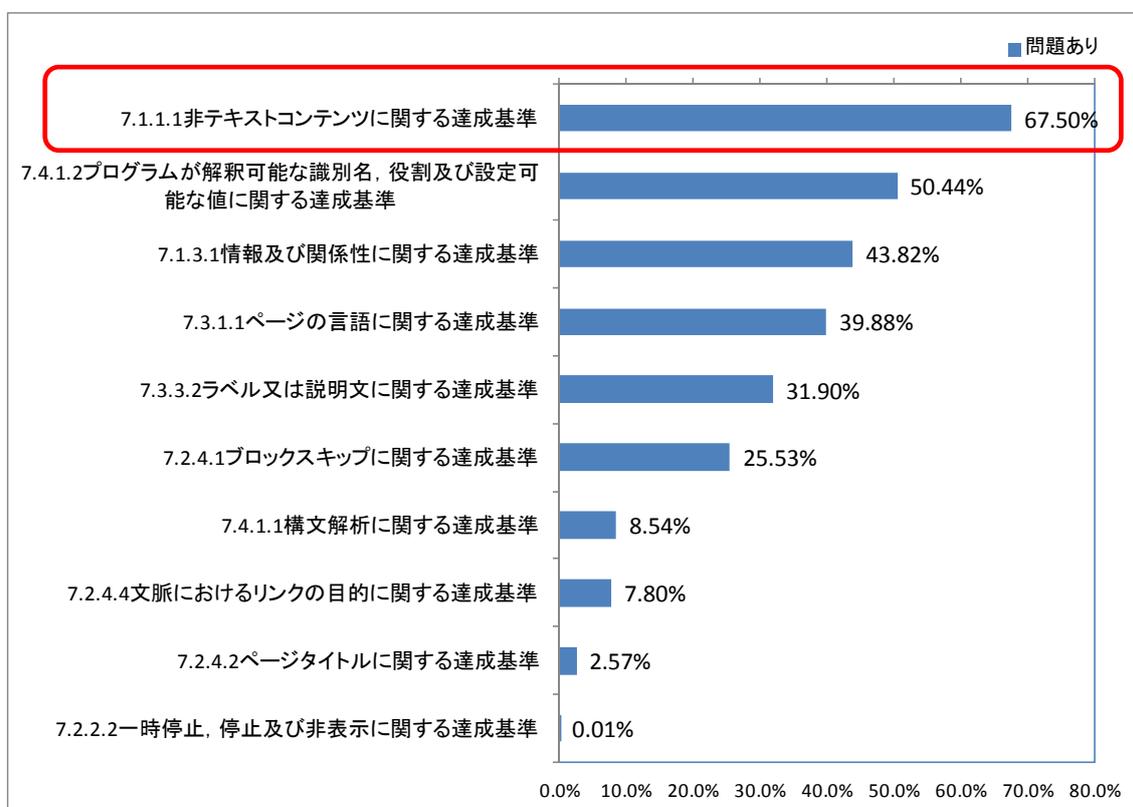
表1：団体別の達成等級Aに問題があるページの割合（問題の割合が少ない順）

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
1	社会民主党	39.83%	2,379
2	日本共産党中央委員会	81.53%	208,853
3	公明党	99.13%	28,504
4	自由民主党本部	99.28%	207,219
5	民主党	99.99%	175,712
6	次世代の党	100.00%	763
7	新党改革	100.00%	1,022
8	生活の党と山本太郎となかまたち	100.00%	4,209
9	日本を元気にする会	100.00%	4,582
10	維新の党	100.00%	6,780

達成等級Aに該当する25の達成基準の中で、「問題あり」のページの割合が最も高かったのは、以下の達成基準でした。（図1参照）

- 「7.1.1.1 非テキストコンテンツに関する達成基準」（67.50%のページで達成等級Aに問題）
 - 具体的な問題の例：音声読み上げソフトの利用者に画像の内容を伝えるための「代替テキスト」がない等。

図 1：達成等級 A の達成基準別「問題あり」のページ割合
(問題の多い達成基準上位 10 位)



◆ 調査概要

1. 調査対象

総務省ホームページ「総務省 なるほど！政治資金 政治団体名簿」政党・政治資金団体の「政党・政治資金団体一覧（平成 27 年 1 月 19 日現在）」の「政党」に掲載されている団体のうち、2015 年 4 月 16 日時点で公式ホームページを開設していることを確認できた 10 団体。

- ・ 総務省 なるほど！政治資金 政治団体名簿
http://www.soumu.go.jp/senkyo/seiji_s/naruhodo04.html

【対象 10 団体(政党・政治資金団体一覧での掲載順)】

維新の党、公明党、次世代の党、社会民主党、自由民主党本部、新党改革、生活の党と山本太郎となかまたち、日本共産党中央委員会、日本を元気にする会、民主党

2. 調査期間

2015年4月16日から17日

3. 調査方法

アライド・ブレインズが開発した「全ページ JIS 検証プログラム Aion (アイオン)」を用い、調査対象ホームページの公開されている全ページを対象に、JIS 規格対応を調査した。

Aion は、総務省が開発し広く一般に無償提供している JIS 規格対応検証ツール miChecker (エムアイチェッカー) のチェック項目と基準に準じて、公開されている全ページを一括で検証するもの。

本調査は miChecker ver1.0 の基準により機械的な検証を実施し明らかな問題があると判定された箇所について集計を行った。JIS 規格に基づき人の判断を含めた確認を行った場合、本調査の結果以上に問題が確認される可能性が高い。また、問題と判定された箇所には、ページの内容等を含めて人による確認を行った場合、問題がないとの判断に至るものが含まれている可能性がある。

◆ 他の調査結果

本調査は、本日結果を発表した政党のほか、国、都道府県、政令市、政令市以外の市、東京 23 区のホームページを対象に実施しており、順次結果を発表してまいります。

- ・ 国 (府省庁、国会、裁判所等) (2015年3月12日発表)

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/index.html>

<http://www.a-brain.com/news/2015/20150312.html>

- ・ 都道府県 (2015年3月24日発表)

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>

- ・ 政令市 (2015年4月8日発表)

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/seirei.html>

- ・ 政令市以外の市、東京 23 区の結果は 5 月以降公表予定。

また、本調査結果の詳細、国内外の最新動向、公共機関に求められる取組みについて、公共機関ホームページ担当者向けに解説するセミナーを6月24日に東京で開催予定です。

【ウェブアクセシビリティについて】

高齢者や障害者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり利用に不慣れな人々を含めて、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。ウェブアクセシビリティ配慮の基準である JIS X 8341-3:2010 が 2010 年 8 月に改正公示された。特に、官公庁や自治体をはじめとする公的機関のホームページは、総務省が 2011 年 4 月に発表した「みんなの公共サイト運用モデル」に基づき、JIS X 8341-3:2010 に対応することが求められている。

【JIS の達成等級・達成基準について】

- 達成等級：JIS X 8341-3:2010 に設けられた、ウェブアクセシビリティ対応の程度を示したもの。最低限の要求事項である等級 A、その上位の等級 AA、等級 AAA の三段階が用意されている。
- 達成基準：ページの作成において対応すべき個別的な要件を規定したもの。61 項目あり、各項目は等級 A、等級 AA、等級 AAA のいずれかに対応している。

【総務省「miChecker」について】

総務省が開発し広く一般に無償提供しているアクセシビリティチェックツール。1 ページずつ検証を行う。

- 総務省「miChecker」
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/miChecker_download.html

【Aion について】

公共機関のウェブアクセシビリティ検証のために総務省が開発し提供しているアクセシビリティ



チェックツール「miChecker(エムアイチェッカー)」のチェック項目と基準に準じて、ホームページの全ページを一括して検証するプログラム。総務省の公開するmiCheckerのソースコードを活用しアライド・ブレインズが開発。

- 全ページ JIS 検証プログラム Aion
<http://www.aao.ne.jp/aion/index.html>

【アライド・ブレインズ株式会社について】

調査・コンサルティングファーム。ウェブサイトの品質確保・向上に関し、総務省推進プロジェクト支援、官公庁・自治体・企業のコンサルティングなど多数の実績がある。

2004年7月「Web アクセシビリティ JIS 規格完全ガイド」、2010年11月「Web アクセシビリティ完全ガイド」を日経BP社より刊行。JIS X 8341-3 検討委員。ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 及び WG3 委員。総務省より委託を受け「みんなの公共サイト運用モデル」検討支援を担当。

- アライド・ブレインズ株式会社
<http://www.a-brain.com/>

【A.A.O.について】

自社運営のウェブサイトを核にした、提供者と利用者のための公共機関ウェブサイト品質向上支援プロジェクト。サイト及びメールマガジン、セミナーを通じ、関連情報や支援ツール、改善支援サービスなどを提供している。



- A. A. O.
<http://www.aao.ne.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

アライド・ブレインズ株式会社 担当：目次（めつぎ）、大久保、米田

Tel:03-3261-7431 Fax:03-3261-7432 e-mail:office@aao.ne.jp

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-8 トミービル 3 2階